

NEWS RELEASE



少なかった若年男性の移動、コロナを経てむしろ活性化

アフターコロナの移動を動かす「好き」への欲求

～jeki「Move実態調査2022」レポート～

株式会社ジェイアール東日本企画(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:赤石 良治、以下 jeki)のプロジェクト組織、Move Design Lab(ムーブ・デザイン・ラボ/以下MDL/最終頁参照)は、日本全国の生活者の移動行動の実態を把握するための調査「Move実態調査2022」を今年3月に実施しました。2017年から実施している本調査は、4回目の実施となります。

新型コロナウイルスは、外出を含む生活行動や意識に影響を与えました。在宅勤務や在宅授業の導入によって一部では通勤や通学の頻度が減る一方で、ワーケーションなどの新しい働き方や余暇の過ごし方も生まれています。コロナの問題が顕在化してから2年が経ち、外出自粛が落ち着きを見せたタイミングで実施した本調査から、アフターコロナの移動のあり方や進むデジタル化のなかでリアルの持つ意味がみえてまいりました。中でも、もっとも新たな兆しがみられたのが20代以下の若年男性です。アフターコロナの生活者を捉える一つの視点として本リリースをご参照ください。

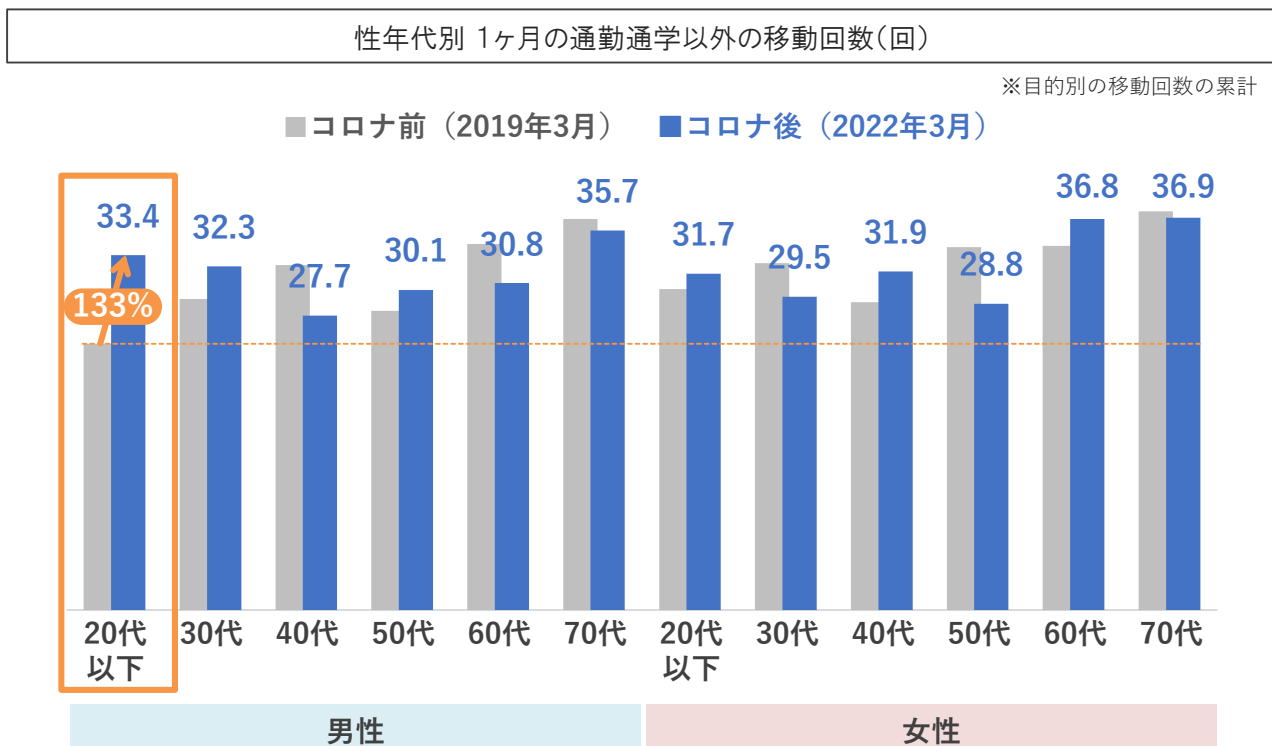
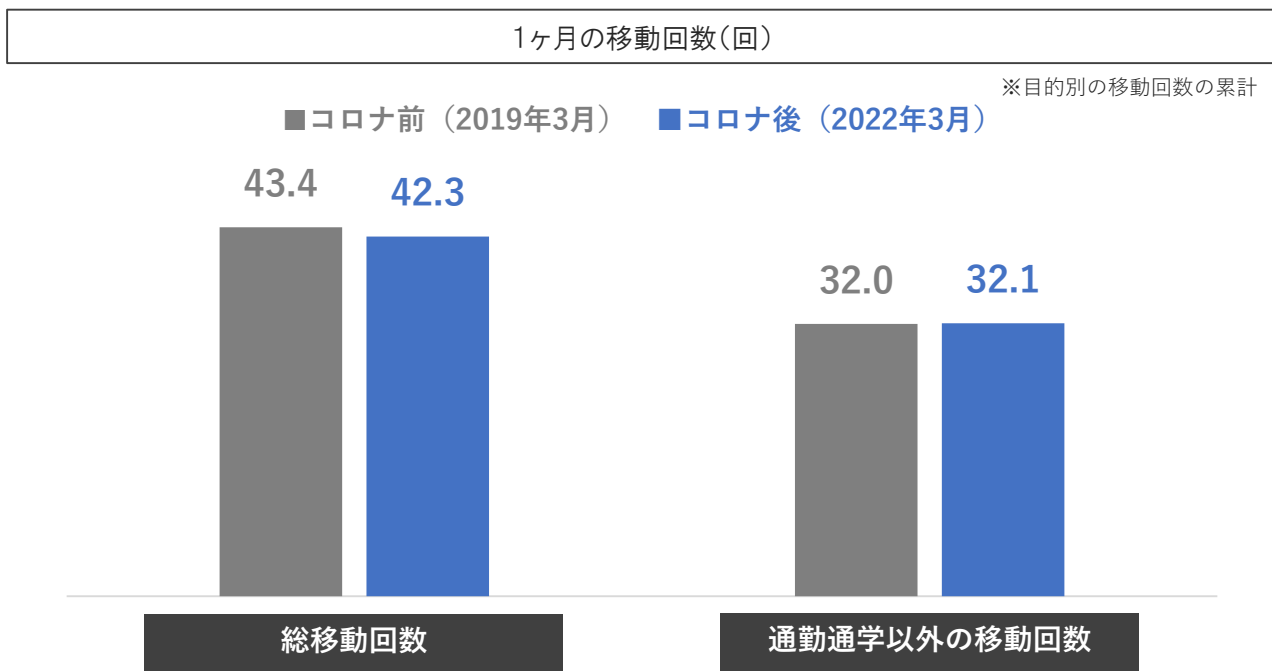
> 主なファインディングス

- 通勤通学以外の移動回数は、コロナ前と同水準
- コロナ前は少なかった男性20代以下の同移動回数は、コロナ前比1.3倍に増加
- コロナ禍で趣味を見つけた層の移動が増加。特に男性20代以下で顕著

通勤通学以外の移動回数は、コロナ前と同水準

コロナ前は少なかった男性20代以下の同移動回数は、コロナ前比1.3倍に増加

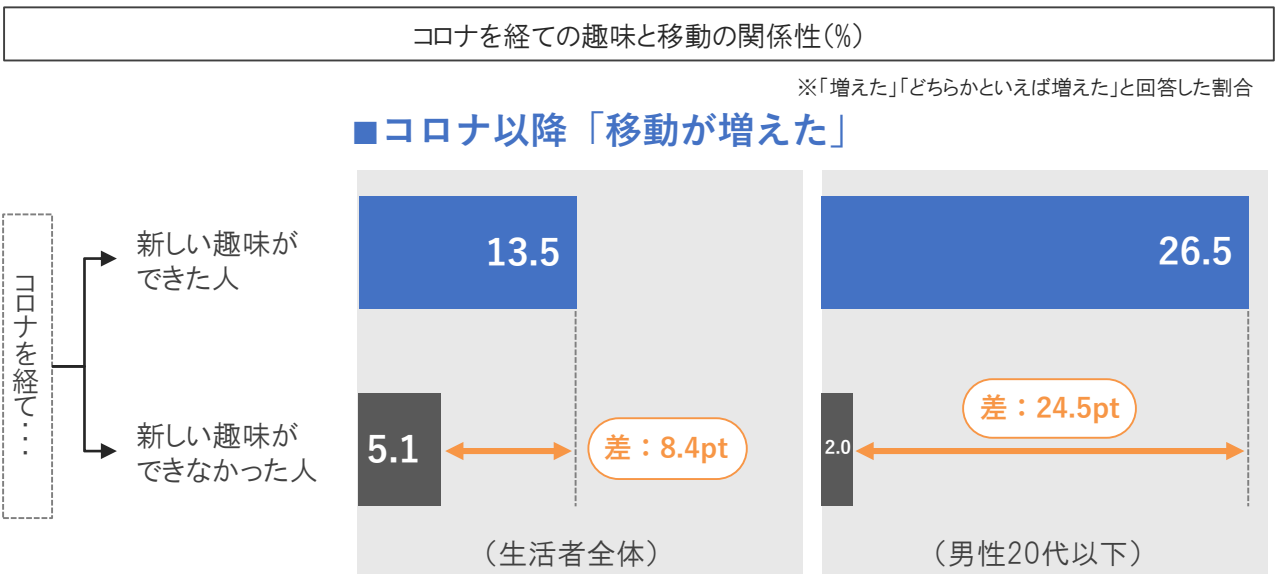
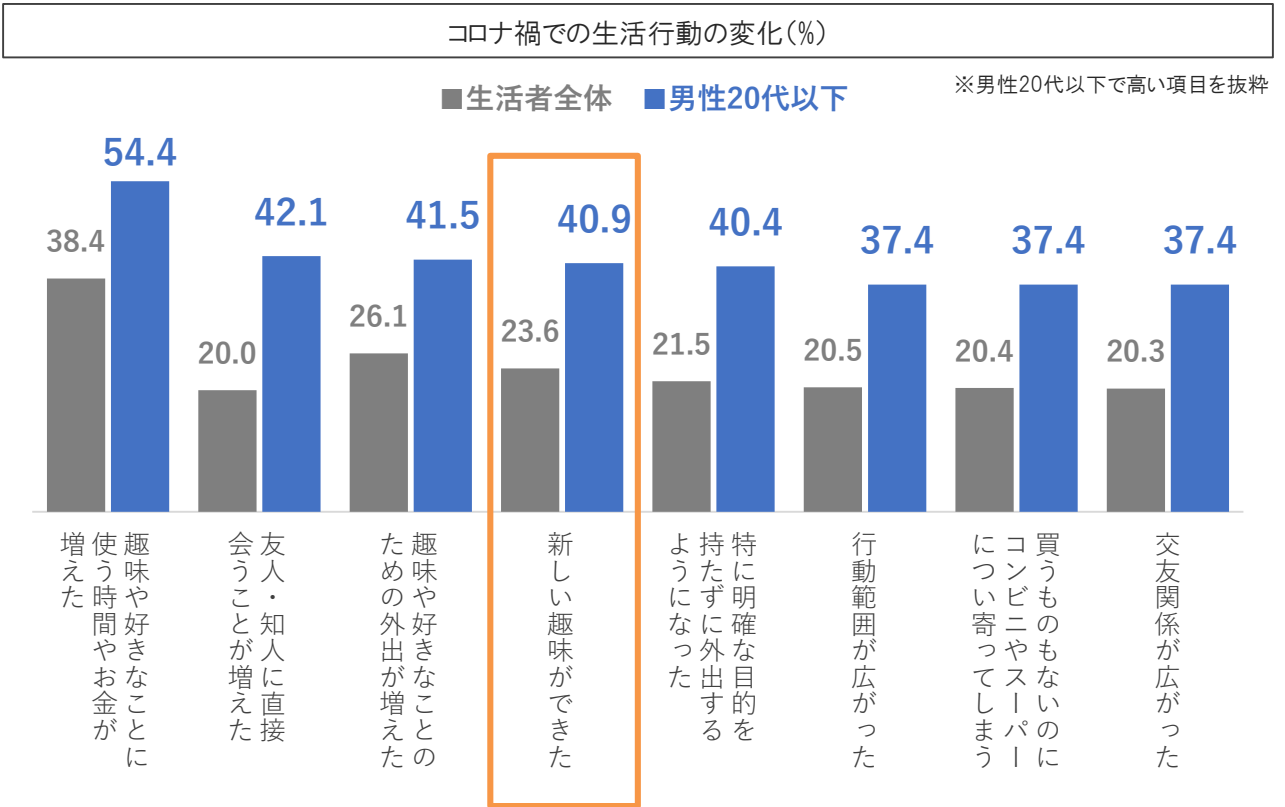
- 1ヶ月の総移動回数の平均値は、コロナ前から微減
- 通勤通学以外の移動回数の平均値は、コロナ前から変化なし
- 通勤通学以外の移動回数は、コロナ前は他属性よりも少なかった男性20代以下で、コロナ前比1.3倍と大きく増加



コロナ禍で趣味を見つけた層の移動が増加

特に男性20代以下で顕著

- 移動回数の増加した男性20代以下では、趣味や交友関係に関する行動に変化がみられる
- コロナ禍で「新しい趣味ができた」人では、コロナ前より移動回数が増加した人が多い
- その傾向は、特に男性20代以下で顕著

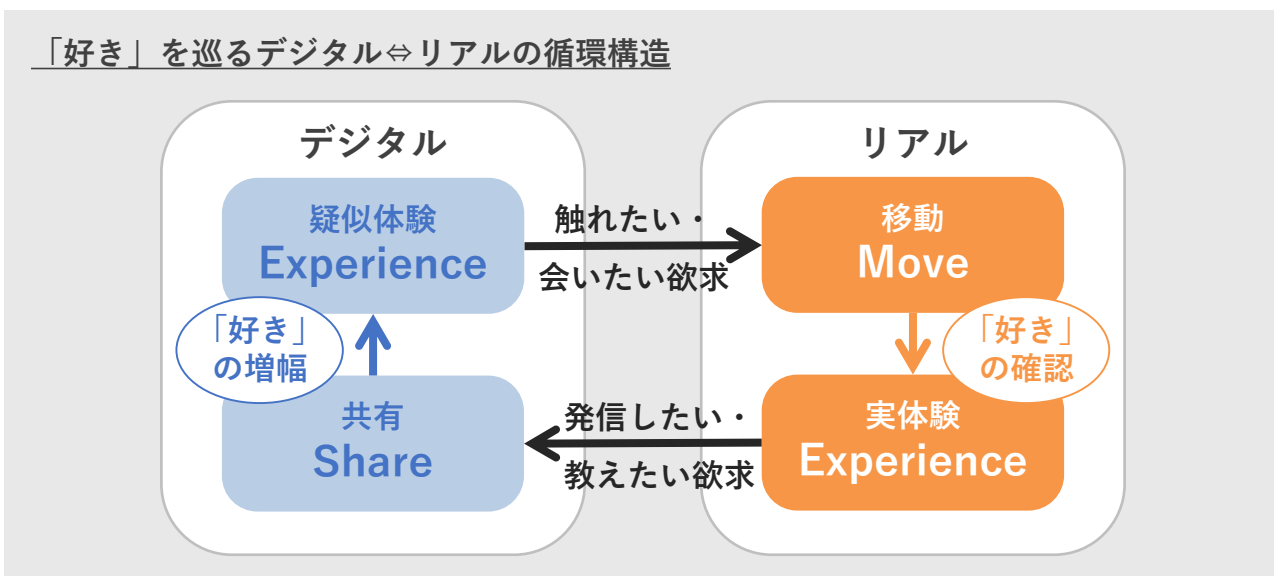
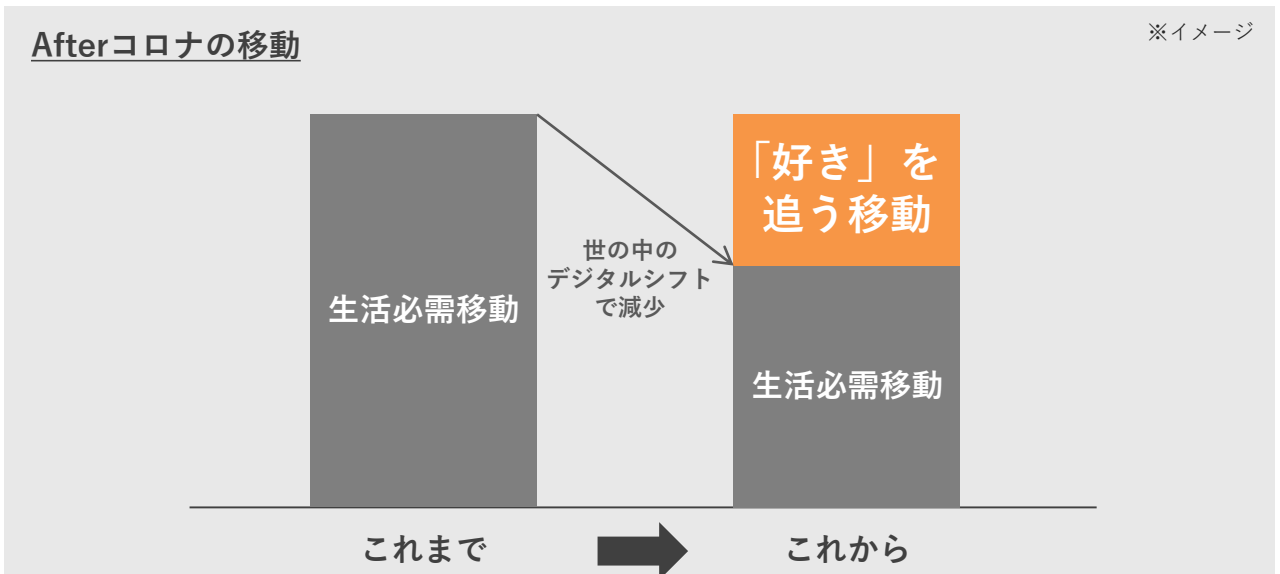


＞アフターコロナの移動潮流

以上の通り、生活者の総移動回数は既にコロナ前の水準に戻っていること、さらにコロナ禍で外出が自粛される中でも自分の好きなことを見つけられた若年男性中心に、コロナ前より移動が活性化していることがわかりました。私たちはこれをアフターコロナの新たな兆しと捉えています。

世の中のデジタル化により、移動しないでできることが近年増えていったことで、好むと好まざるに関わらずしなければならなかった移動(生活必需移動)は今後減っていくものと考えられます。その減少した移動を補完し得るのは、生活者それぞれの「好き」を追う移動です。その傾向がもつとも顕著に出ているのが、若年男性と言えます。

人それぞれ異なる「好き」を巡り、デジタルとリアルとの循環が生まれ、その循環が個人の中だけにとどまらず、リアル体験がデジタル上で拡散してゆくことで、別の誰かへの刺激になっていく構造が生まれているものと私たちは考えます。この「好き」を中心とした循環が、移動については消費を活性化していくものと考えます。



「Move実態調査2022」調査概要

調査主体	株式会社ジェイアール東日本企画 Move Design Lab(MDL)
調査手法	インターネットアンケート調査
調査期間	2022年3月4日～3月8日
調査エリア	全国
調査対象者	18～79歳の男女
サンプル数	2,200

jekiプロジェクト組織

「Move Design Lab (ムーブ・デザイン・ラボ / MDL)」

変わりゆく生活者の移動行動の実態を考察し、移動の未来を見据えながら、企業や社会の抱える様々な課題解決への貢献を目指す、株式会社ジェイアール東日本企画のプロジェクトチーム。

MDLでは未来を指し示す新しい移動を「Move(ムーブ)」と呼び、さまざまなアプローチを通じたMoveの活性化をミッションに掲げます。生活者の移動行動の実態を把握し、新たなMoveの兆しを見つけその拡張を模索していくこと、あるいは革新的な技術やサービスを通じ、移動シーンでの新たな体験価値の提供について模索していくこと、など移動に関する様々なテーマを想定。リアルなフィールドでの実験や新規ビジネスの開発なども視野に入れながら精力的な活動を行っています。

MDLは様々な経歴を持つ社員で構成されており、マーケティング、プランニング、リサーチ、メディアなどメンバーそれぞれのバックグラウンドを活かして活動します。また同時にオープンイノベーションを意識し、外部の企業や団体等との共同研究や実験、ソリューション開発等にも積極的に取り組んでおります。

MDLの活動は弊社ウェブサイト等で積極的に公開することで、移動の観点から社会の活性化やイノベーションに貢献してまいります。

